

# 修了生の活躍事例

## 職業訓練で手に職をつけることができました！

前職は医薬品販売店に勤務していましたが、いつも漠然とした不安がありました。自分の今後を考える中で手に職をつければ将来的に困らないと考え、インターネットでキャリアアップの仕方について調べていた時にポリテクセンター松本が行っている職業訓練を見つけました。元々モノを作ったり直したりするのが好きだったのですが、中でも「溶接」の技術にとっても興味を持ち、迷わず「金属加工科」を受講することに決めました。前半の訓練では溶接をはじめとした様々な技術に触れるのが初めてということもあり、なかなか作業に慣れませんでした。繰り返し練習することで次第に上達していることを実感できました。そのため、訓練後半は「楽しい」という感覚とともに受講することができました。6か月間の訓練を受講したことで、「手に職をつけられた」という達成感を得ることができました。

## 悩んでいる方にもおススメです！

金属加工という未知の分野でしたが、6か月間の訓練の中で金属加工に関わる各種の技術を学び、「ものづくり」の面白さを実感することができました。「金属加工は難しそう」と感じている方は多いと思いますが、未経験の方でも大丈夫です。「やる気のある方」や「コツコツ作業することが好き」な方であれば心配ありません。先生方が基礎から丁寧に教えてくれますので、悩んでいるなら「職業訓練」を受講することをおススメします！

株式会社タカノ

さかい もとき  
坂井 元希 さん (26)

[⇒前職：医薬品販売(非正規)]

金属加工科  
(標準6か月訓練)

令和4年1月 入所  
令和4年6月 修了



## 早く先輩方に追いつくのが目標です。

現在の仕事は、ポリテクセンター松本で学んだTIG溶接やグラインダを用いた仕上げを担当することが多いです。当時、職業訓練で学んだ図面の読み方、様々な工具の名前や使用方法、TIG溶接のやり方等は今の仕事で役立っています。今後の目標は高い技術力で会社の中核を担う先輩方にできるだけ早く追いつき、私自身も会社から信頼されるスタッフの一員になることです。

## 就職先企業での活躍

### 坂井さんの業務

入社してから1年と半年程勤務しており、現在は半導体製造装置や医療機器のカバーの溶接と溶接後の仕上げ作業の担当をしています。溶接や仕上げ作業が上手くできた時は嬉しいです。

株式会社タカノ (長野県松本市)



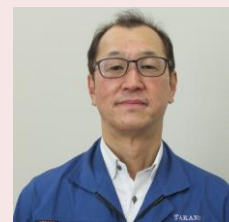
### 事業内容

半導体や医療機器の製造装置、大型インクジェットプリンター、医療機器、食品機器などの総合板金加工メーカー。最近、新たな工場が稼働したばかりであり、各種技術の導入にも力を入れており、超多品種少量生産にも対応している。

### 企業採用者の声 経理部 課長 巾崎 聡様

ポリテクセンター松本を修了した方は金属加工に関する基礎知識や溶接などの技能が備わっており、短期間で戦力になってくれます。特に溶接作業を行う工程に従事してもらっていますが、長年勤めてきた方は中核を担う重要な戦力に成長しています。自動化・IoT化が進んできていますが、材料や加工に関する基礎知識を学ぶことは重要です。基礎をしっかり学び、それを活かして新しいステージでいきいきと働き、社会に貢献できる人材になってください。

現在14名のポリテク修了生が活躍中



巾崎課長